

助成金情報等

市民活動を支援する助成金の情報をお届けします。

※助成金情報の詳細は、WEB で助成元団体のホームページへアクセスしてご確認ください。

※旭川市民活動情報サイト（<http://asahikawa.genki365.net/>）では、下記以外の助成金情報も掲載しています。

地域福祉振興助成

この助成は、障がい者等を支援する福祉活動やボランティア活動に対する助成を通じてやさしく住みやすい地域社会の創造に資する事を目的とします。

【応募資格】障がい者等を支援する福祉活動、ボランティア活動に取り組む団体・グループ ※法人格の有無、活動の期間は問いませんが個人でのお申込みはできません

【助成金額】《一件あたりの上限額》 ・企画開催、工事、物品購入：100万円 ・車両購入：200万円
（※助成率は助成対象費用の80%以内）

【募集期間】2022年3月10日（木）16時入力締切

【詳細】<http://kiguchi.or.jp/jyoseijigyou/>

【申込方法】WEB申込でお申込みください

URLはこちら <https://josei.kiguchi.or.jp/>

【お問合せ】公益財団法人木口福祉財団

〒659-0051 兵庫県芦屋市呉川町 14-10

TEL：0797-21-5150 FAX：0797-35-4500

緑の基金「子どもたちの未来の森づくり事業」

【支援対象】次の全てを満たす事業

①小・中学生の「森の学び」（森林環境教育）のフィールドづくりと教育・体験活動等を行う事業、または未来に引き継ぐ地域の象徴的な森林づくり事業

②NPO、ボランティア団体、自然学校、自治会等の組織が、単独又は地方自治体、小・中学校等と連携して、企画・実施する事業 ほか

【助成金額】一事業につき100万円

【募集期間】2022年3月15日（火）当日消印有効

応募申請書に必要事項を明記し、申請書データ（エクセル）及び定款等の参考資料（PDF）を緑の募金ホームページの申請フォームから送信してください。

【詳細】<https://www.green.or.jp/bokin/>

【担当窓口】公益社団法人北海道森と緑の会

〒060-0004 札幌市中央区北4条西5丁目1番地 林業会館3階 TEL：011-261-9022

【お問合せ】公益社団法人国土緑化推進機構

〒102-0093 東京都千代田区平河町 2-7-4 砂防会館別館 5階 TEL：03-3262-8457

わかば基金

【支援内容・対象団体】①「支援金」部門～国内のある一定の地域に福祉活動の拠点を設け、この支援金でより活動を広げたいというグループ。1グループにつき最高100万円（15グループほどを予定）

②「災害復興支援」部門～東日本大震災以降に激甚災害指定を受けた自然災害の被災地に活動拠点があり、福祉活動を通してその地域の復旧・復興をすすめているグループ。ほか 1グループにつき最高100万円（5グループほどを予定）

③「リサイクルパソコン」部門～パソコンを利用して地域で活発な福祉活動に取り組んでおり、台数を増やすことで、より高齢者や障害者に役立ち、活動の充実を図れるグループ。1グループにつき、3台まで（総数30台ほどを予定）

【募集締切】2022年3月30日（水）必着／郵送のみ受付

【詳細】<https://npwo.or.jp/info/18443>

【お問合せ】NHK厚生文化事業団「わかば基金」係

〒150-0041 東京都渋谷区神南 1-4-1

TEL：03-3476-5955

ポーラ伝統文化振興財団 助成事業

【対象団体】[1]個人、団体のいずれも申請することができます。（但し、一個人、一団体につき一件の申請に限り）[2]団体の場合、法人格の有無は問いません。但し、持続性のある活動団体である事を原則とします。

【対象分野】日本の無形の伝統文化の保存・振興をはかるため、伝統工芸技術、伝統芸能、民俗芸能・行事の各分野で保存・伝承・振興活動および調査・研究活動において、有効な成果が期待できる事業

【対象事業】①無形の伝統文化に関する保存・記録作成事業 ②無形の伝統文化の後継者育成・普及事業 ③無形の伝統文化に関する調査・研究 ほか

【助成金額】1件あたり、30万円から200万円程度

【応募期間】2022年3月31日（木）当日消印有効

【詳細】<http://www.polaculture.or.jp/>

【お問合せ】公益財団法人 ポーラ伝統文化振興財団

〒141-0031 東京都品川区西五反田 2-2-10 ポーラ第2五反田ビル TEL：03-3494-7653

旭川市市民活動交流センター CoCoDe

住所 〒078-8391 旭川市宮前1条3丁目3-30

TEL 0166-74-4151

FAX 0166-39-2131

E-mail info@cocode.jp

URL <http://asahikawa.genki365.net/>

開館時間 9：00～22：00

休館日 毎月第2・第4月曜日（祝日の場合は翌日）

※3月の休館日は、14日（月）・28日（月）です。

指定管理者 特定非営利活動法人旭川NPOサポートセンター

2022年3月

CoCoDe 通信

CONTENTS

- NPO 会計セミナー
- お知らせ
- インフォメーション
- 助成金情報

発行：旭川市市民活動交流センター CoCoDe 発行日：令和4年3月1日 通算第140号

NPO会計セミナー

今、知っておくべき

インボイス制度と電子帳簿保存法について

インボイス制度

インボイス～売手が買手に正確な適用税率や消費税額等を伝えるもの

制度が始まると～①インボイス（適格請求書）は課税事業者しか発行ができない。②適格請求書以外は仕入れ税額控除が受けられなくなります。今回セミナーで制度の概要を説明します。

電子帳簿保存法

電子帳簿保存法～帳簿書類を電子データによる保存を可能とすること及び電子的に授受した取引情報の保存義務等を定めた法律

①電子帳簿等保存 ②スキャナ保存など、「電子取引書類の電子保存」が必須になります。制度の改正点や注意点について説明します。

第一部：インボイス制度とは？ NPO法人への影響は？

時間 13：30～14：20

内容）インボイス制度の概要と実務のポイント / 質疑応答

第二部：電子帳簿保存法改正とは？ 電子取引の紙保存が廃止に！？

時間 14：30～15：30

内容）電子帳簿保存法改正の概要・注意点 / 質疑応答

希望者にはセミナー後に個別に会計・決算や、総会の運営についてご相談にお答えします。

講師：佐藤はるみ税理士（アンカー税理士法人札幌）

対象：NPO法人、一般社団法人、ご興味のある方

参加費：無料 定員：10名 ※要予約

【お問合せ・申込み先】旭川市市民活動交流センター CoCoDe（旭川市宮前1条3丁目3-30）

TEL：0166-74-4151 FAX：0166-39-2131 E-mail：info@cocode.jp

※今後の感染状況によっては、延期または中止になる場合がございます。あらかじめご了承ください。